

玉里学園義務教育学校 【第25号】 開校準備委員会だより



このたよりは、玉里学園義務教育学校の開校に向けた準備の情報をお届けするものです。

第25回開校準備委員会の開催

10月14日（水）に、第25回開校準備委員会を開催しました。

今回の委員会では、専門部会からの報告、校歌の制作について協議を行い、下記のとおり決定しました。

総務・通学部会からの報告

【報告事項1】北部地域の遠距離通学支援

(1) 支援対象

概ね3kmとなる行政区（全域または一部地域）の児童を遠距離通学支援の対象とし、路線バスにかかる費用の全額を補助する。

◆次の指定する乗降所を利用して通学する全児童

指定する乗降所：石岡玉里，玉里駅

◆次の指定する行政区から、指定する乗降所を利用して通学する児童

指定する行政区：新高浜第二，玉里団地，野村田池，第三東宝，
栗又四ヶ及び新高浜第一の355号線より北側地域

指定する乗降所：石岡玉里，玉里駅，新高浜駅，新木ノ内，玉里北小学校前

《対象範囲の考え方》

遠距離通学支援の3kmの対象範囲を、画一的に定めることは難しく、また、通学班の編成の多くが行政区単位となっていることを考慮し、支援対象の範囲を行政区単位とする。

(2) 乗降所の指定

立哨活動にかかる保護者負担を軽減するため、下記の通り乗降所を指定する。

指定する乗降所：石岡玉里，玉里駅，新高浜駅，新木ノ内，玉里北小学校前

(3) 利用乗降所による分乗ルール

利用する児童の、乗車中の安全性を考慮し、登校時の利用する乗降所に応じて下記の通り分乗する。

1 便目（早い便）：石岡玉里，玉里駅，新高浜駅

2 便目（遅い便）：新木ノ内，玉里北小学校前

(4) 同一乗降所の利用規則

原則として、登下校の両方のバス利用にあつては、同一の乗降所を利用する場合を支援対象とする。

【報告事項2】校歌について

校歌の歌詞について検討を行い、次ページの意見が上がった。

学校運営部会からの報告

【報告事項】主な教育課程関連の教育計画の進捗状況

◆郷土学習（玉里学）

R2年度4月から各校で先行実施しており、必要に応じて加筆・修正を行い、R3年度の完全実施に備える。

◆ICT教育

R3年4月に、全普通教室及び全特別支援教室に電子黒板を設置し、全児童生徒に、タブレット端末を一人一台配布予定。

校歌の制作

校歌の制作にあたっては、年内の完成を目途に、歌詞の制作を先行して進めています。

制作会社から提案のあった2案の歌詞について、総務・通学部会、準備委員会で構成の比較・検討を行い、各節に地域の描写、学校で学ぶ子どもたちのことを表現した、下記の構成に決定しました。

また、歌詞に対して準備委員会で上がった意見については、全体のバランスに影響のない範囲で反映するよう制作会社へ依頼し、歌詞が決定次第、楽曲の制作を進めていきます。

◆歌詞の構成

<p>3. 朝の陽光<small>ひかり</small>が 大地<small>そと</small>に注ぎ みどりあふれる ふるさと玉里 りりしさを 瞳<small>め</small>に宿し 互<small>はげ</small>いに励<small>はげ</small>む 学びの舎<small>ば</small> あ、玉里学園 あす 明日<small>あす</small>に向かって はばたこう</p>	<p>あ、玉里学園 笑顔<small>うらやま</small>で集<small>つど</small>う 仲間たち まごころが かよい合い こころ<small>はく</small>育<small>はく</small>くむ かすみ<small>うら</small>がうらよ 2. 空の青さを 水面<small>みなも</small>に映し 夢<small>かたち</small>を現実<small>かたち</small>にする日まで あ、玉里学園 未来<small>つく</small>を創<small>つ</small>る 意気<small>いき</small>高く</p>	<p>1. はるか筑波の 山並み<small>あお</small>仰ぎ 胸<small>むね</small>に湧<small>わ</small>き立つ 大きな希望 たくましく 元氣<small>げんき</small>よく 未来<small>つく</small>を創<small>つ</small>る 意気<small>いき</small>高く</p>
--	--	---

◆歌詞の主な修正箇所

歌 詞	意見, 修正依頼
はるか筑波の山並み仰ぎ	筑波山は単体の山であり、「山並み」の表現は不自然 筑波山の表現は、「紫紺」,「紫峰」などとしてほしい
空の青さを水面に映し こころ育くむかすみ <small>うら</small> がうらよ	「かすみ <small>うら</small> 」は漢字表記が良い 「育くむ」は送り仮名を「育む」としてほしい 霞ヶ浦の水はあまりきれいでなく、水面に空は映らない
固い絆は永遠 <small>(とこしえ)</small> に	「永遠」を「とこしえ」と読むのは違和感があるので、「えいえん」と読んだ方が良い
互 <small>はげ</small> いに励 <small>はげ</small> む学びの舎 <small>(ば)</small>	「舎」を「ば」と読むのは、子どもたちには難しいため、「学び舎 <small>(や)</small> の」などと表現するか、他の言葉に替えてほしい
全体	当て字が多いため、そのままの読み方としてほしい

PTA部会からの報告

【報告事項1】専門委員会委員の選出

選出にあたっては、小学校区または行政区を単位とした選出区分とし、各々の選出数については、各校の世帯数、行政区の世帯数を考慮した選出数とした。

なお、令和3年度の専門委員は、開校後、速やかにPTA活動が行えるよう、本年度の各校の2学期末PTAにおいて協議の上、選出することとした。

【報告事項2】立哨活動

通学の安全性を確保するため、4～5月は、立哨活動を毎日実施することとし、実施箇所については、各小学校区において検討、決定することとした。

6月以降の実施については、新PTAの発足後の地区委員会において、活動や箇所数の見直しの上、実施することとした。

開校準備委員会の日程は、市のホームページでお知らせしています。委員会は、自由に傍聴できますので、詳細は事務局までお問い合わせください。

発行：玉里学園義務教育学校開校準備委員会

(事務局) 小美玉市教育委員会
施設整備課 学校づくり推進係
〒311-3492 小美玉市小川4-11
電話 0299-48-1111 (内線: 2212)
Eメール shisetsu@city.omitama.lg.jp